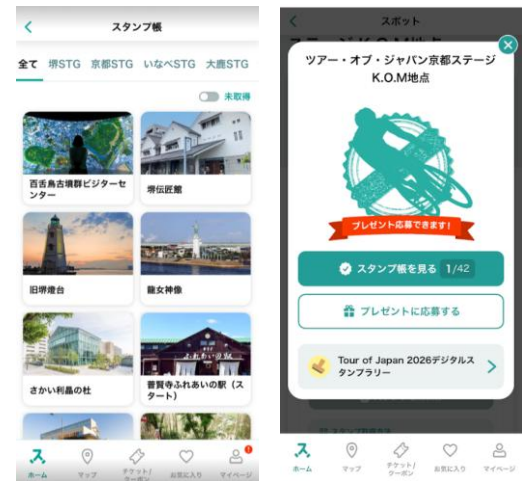


STLOCAL で地域イベントの消費拡大と周遊可視化を支援 自転車ロードレース「Tour of Japan 2026」でデジタルスタンプラリー実施

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:竹川道郎、以下ゼンリン)は、観光サービス「STLOCAL(ストローカル)」を活用し、自転車ロードレース大会「Tour of Japan 2026」の開催に合わせて、2026年5月5日から5月31日まで、7都府県でデジタルスタンプラリーを実施します。本スタンプラリーでは、地域ごとの見どころ情報や、地域ならではの特典を提供。参加者の周遊・消費を促進し、地域イベントと連携した地域活性化を支援します。



▲スタンプラリーイメージ

■サービス提供の背景と概要

観光やスポーツイベントを通じた地域振興への関心が高まる中、ゼンリンの提供する「STLOCAL」は、地域イベント連動型のスタンプラリーで累計 3 万人以上の参加実績を持ち、地域の周遊・消費促進に貢献してきました。今回の「Tour of Japan 2026」では、主催実行委員会より寄せられた「イベント効果の可視化」というニーズに対応するべく、STLOCAL を活用した施策を展開します。スタンプラリーで地域のモデル周遊コースやおすすめスポットを巡る仕組みを提供し、来場者の行動を分析することで、イベントを活用した地域活性化の支援につなげていきます。

■今後の展開

本スタンプラリー実施後は、今回の分析結果をもとにイベントの改善施策を検討するため、開催自治体と連携を図る予定です。

また、ゼンリンは2026年4月に観光ソリューション推進部を新設、全国各地における観光ソリューションの展開を強化しています。STLOCAL をはじめとしたゼンリンの保有するアセットを活用し、DX 化による誘客支援と地域経済の活性化に貢献していきます。

■デジタルスタンプラリー実施概要

「Tour of Japan 2026」(5/24(日)～開催)に先駆けて、本デジタルスタンプラリーは5月5日(火・祝)の「自転車の日」に開催される「サイクルドリームフェスタ 2026」(東京都/明治神宮外苑聖徳記念絵画館前通り)からスタートします。

- ・実施期間:2026年5月5日(火・祝)～5月31日(日)
- ・対象スポット数:42か所(8会場、7都府県)
- ・参加方法:STLOCALアプリでチェックイン
- ・特典:①1か所チェックインでステッカーを進呈

②複数スポット:抽選または先着でグッズを進呈



▲STLOCAL アプリ QR コード

※詳細はSTLOCAL「Tour of Japan 2026 デジタルスタンプラリー」ページをご確認ください

<https://stlocal.net/stamp-rally/toj-tour-rally>

<8会場の概要>

| レース開催日 | ステージ | エリア | スタンプラリー スポット数 |
|---------|------------------------|-------------------------|------------------|
| 5/24(日) | 第1ステージ【チャリ・ロト 堺】 | 大阪府 堺市 | 5 |
| 5/25(月) | 第2ステージ【JPF 京都】 | 京都府 相楽郡 精華町 京都府 京田辺市 | 9 |
| 5/26(火) | 第3ステージ【いなべ】 | 三重県 いなべ市 | 5 |
| 5/27(水) | 第4ステージ【Astemo 大鹿】 | 長野県 下伊那郡 大鹿村 | 5 |
| 5/28(木) | 第5ステージ【綿半 信州飯田】 | 長野県 飯田市 | 5 |
| 5/29(金) | 第6ステージ【スルガ銀行 富士山】 | 静岡県 小山町 | 6 |
| 5/30(土) | 第7ステージ【AMANO 相模原】 | 神奈川県 相模原市 | 5 |
| 5/31(日) | 第8ステージ【SPEED チャンネル 東京】 | 東京都 | 2 |

※参考: Tour of Japan 2026 大会公式 URL <https://www.toj.co.jp/2026/>

■観光サービス「STLOCAL」について

ゼンリンは、日本全国の狭域な地域「マイクロエリア」が抱える様々な課題に対して「移動情報」と「地図情報」を活用して解決を図り、地域活性化に貢献する「ゼンリンマイクロMaaSソリューション」の提供に取り組んでいます。その取り組みの一つとして観光サービス「STLOCAL」を提供しています。

「STLOCAL」では、利用者の人流データやスタンプラリーのチェックイン情報、デジタルチケットの購入履歴などを収集し、それらを地図上で可視化することで観光客の回遊状況を把握できます。これにより、地域での効果的な観光施策の立案や効果測定が可能となり、持続可能な地域づくりを支援します。



▲「STLOCAL」スマートフォンとWebサイトのイメージ

【ゼンリンWebサイト 地図で創る、観光DX】 <https://www.zenrin.co.jp/product/category/iot/maas/index.html>